

青森

※2022 年春実施の全国公立高校入試情報は、2021 年 12 月 7 日現在によるものです。

1. 日程

[選抜] (一般選抜枠・特色化選抜枠)

●学力検査等

3/8

○合格発表

3/16

※追検査 3/14

2. 学力検査

[一般選抜・特色化選抜枠]

国語：50 分・100 点

数学：45 分・100 点

英語：50 分・100 点

理科：45 分・100 点

社会：45 分・100 点

<500 点満点>

※傾斜配点は、特色化選抜のみ実施。

また、特色化選抜では、500 点満点に独自の倍率をかけて換算する学校・学科あり。→
「備考」参照。

※実技検査等を追加する高校・学科あり。

○英語聞き取りあり (例年)

○国語聞き取りあり (例年)

○国語課題作文あり (例年)

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1 年…5 段階 (絶対評価)

○2 年…5 段階 (絶対評価)

○3 年…5 段階 (絶対評価)

[調査書点の算出方法]

9 教科×5 段階×3 学年=135 点

※評定の傾斜配点、評定以外の項目の点数化等は、特色化選抜のみ実施。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法]

募集定員のうちの一般選抜と特色化選抜の募集割合や、どちらを先に選抜するかは、各高校が定め、「令和4年度青森県立高等学校入学者選抜における求める生徒像・選抜方法等一覧」であらかじめ公表する。

○一般選抜

学力検査点 500 点，調査書点 135 点をもとに，学校・学科ごとに選抜方法を定める。

学校・学科の特性に合わせ，実技検査を点数化して加算したり，面接を特に重視したりする学校もある。

○特色化選抜

調査書点において，部活動や特別活動の記録等を点数化して加点したり，学年・教科によって比重を変えて計算したり，傾斜配点を行ったりする学校もある。学力検査点，面接点を加えて，学校・学科ごとに選抜方法を定める。

5. 推薦入学等

■特色化選抜

全高校・全学科で実施。

選抜資料の配点等を一般選抜とは別に定める選抜。

[検査内容]

一般選抜と同じ。

[全募集人員に対する比率]

10～50%（10～20%が多い）

6. 備考

通学区域は県下一円。

すべての高校・学科で面接を実施。

複数の学科・コースが設置されている学校に出願する場合のみ，当該校内において第2志望を認める。

入学者選抜の合格者数が募集人員に満たない高校・学科は再募集を実施する。

※追検査

病気，交通事故他やむを得ない事由により，学力検査の全部または一部を受けることができなかった場合，追検査を受検することができる。

[特色化選抜における学力検査の傾斜配点]

○青森，五所川原の全学科，弘前，三沢…国・数・英×1.5（650点満点）

○青森南の外国語科…英×2 (600 点満点)

○八戸，八戸北，八戸東の普通科…国・数・英×2 (800 点満点)

○田名部…数・英×1.5 (600 点満点)

○三本木…数・理・英×2 (800 点満点)

[特色化選抜で学力検査点を換算する高校]

○青森工業の全学科…各教科×0.8 (400 点満点)

○弘前工業の全学科…各教科×0.7(350 点満点)

○青森商業・五所川原農林・三本木農業恵拓・三沢商業・八戸商業の全学科…各教科×0.5
(250 点満点)

○青森西…各教科×0.6 (300 点満点)